

令和3年度第4回花巻市行政評価委員会会議録

1 開催日時

令和3年11月12日（金） 午前10時～午前11時35分

2 開催場所

まなび学園（生涯学園都市会館） 3階 第2・3中ホール

3 出席者

(1) 委員 出席者：14名

鈴木健副委員長（富士大学経済学部教授）、高橋利光委員（花巻農業協同組合）、細川祥委員（社会福祉法人花巻市社会福祉協議会）、高橋誠委員（一般社団法人花巻観光協会）、高橋一矢委員（花巻市PTA連合会）、高橋カヨ子委員（花巻市食生活改善推進員協議会）、松田治樹委員（公益社団法人花巻青年会議所）、久保田廣美委員（一般財団法人花巻市体育協会）、菊池房江委員（花巻市芸術協会）、小原幸子委員（花巻市民生委員児童委員協議会）、佐藤洋子委員（花巻市地域婦人団体協議会）、市島宗典委員（岩手県立大学総合政策学部准教授）、高橋久美子委員（公募委員）、小原好美委員（公募委員）

委員 欠席者：4名

影山一男委員長（富士大学経済学部教授）、八木浩委員（花巻商工会議所）、高橋徳好委員（花巻工業クラブ）、佐藤有莉委員（公募委員）

(2) 評価対象施策担当部課長：6名

伊藤昌俊（商工観光部長）、市川清志（生涯学習部長）、岩間裕子（教育部長）、久保田謙一（商工労政課長）、長山義博（健康づくり課長）、八重畑亘（学務管理課長）

(3) 市・事務局：9名

松田英基（総合政策部長）、布臺一郎（財務部長）

秘書政策課：富澤秀和課長、伊藤浩課長補佐、八重樫尚孝企画調整係長、澤田宇利主査

財政課：千葉孝典課長、松田隆課長補佐兼経営財務係長、阿部ゆうみ主査

4 議題

(1) 部会

部会評価の取りまとめ、確認について

(2) 全体会

ア 評価結果の決定について

イ 行政評価の改善に関する提言について

ウ 行政評価に関する委員会報告書（案）の作成について

5 議事録（主な意見・質疑等）

（開会）

(富澤秘書政策課長) それでは、ただいまから、令和3年度第4回花巻市行政評価委員会を開催いたします。

鈴木副委員長よりごあいさつをお願いいたします。

(鈴木副委員長) 先ほど事務局よりご連絡ありましたとおり、影山委員長が所用で欠席ということで、副委員長として進行等させていただきますのでよろしくお願い申し上げます。まずもって委員の皆様には、本年度の花巻市の行政評価委員会について、本日まで3回にわたって、各部会において検討・検証をしていただきありがとうございました。本日の第4回の委員会は各部会の取りまとめさせていただくこととなっております。委員の皆様には大変お世話になりますが、どうぞよろしくお願い申し上げます。

(富澤秘書政策課長) 本日の流れを説明させていただきます。この後、部会ごとに部会評価のまとめをお願いいたします。事前に送付しておりました「施策評価検証シート」について、内容を確認の上、必要に応じて加筆修正する作業が主となります。部会の時間は20分程度を見込んでおります。

その後、全体会において、各部長より「施策評価検証シート」に従い、部会の評価結果について、それぞれ15分程度でご報告いただきたいと思いますので、よろしくお願い申し上げます。

(鈴木副委員長) 今事務局から説明がありましたとおり、これから部会において内容を確認していただきます。それでは、部会ごとにご協議願います。

(1) 部会（「しごと」、「暮らし」、「人づくり・地域づくり」の3部会に分かれて進行）各部会の評価結果（部会ごとの施策評価検証シート案）について協議を行った。

(2) 全体会（鈴木副委員長の進行）

ア 評価結果の決定について

部会協議の結果（部会ごとの施策評価検証シート案に加筆修正したもの）を部長が読み上げて報告した。

(鈴木副委員長) 各部会の部長より評価結果を報告していただきましたが、委員の皆様からご質問やご意見はありませんか。

(鈴木副委員長) 特にご意見等がないようですので、各部会からの報告を委員会全体の意見として決定します。

イ 行政評価の改善に関する提言について

(澤田主査) 花巻市行政評価委員会の所掌事項の1つに、「行政評価の改善について市長に提言すること」がございます。これまでも、委員の皆様からのご意見を参考に、行政評価の方法などについて、改善を行ってきたところです。

今年度も、全体を通じて感じたことなどから、より効果的な行政評価のあり方について、ご意見をいただきたいと思います。皆さんからいただいたご意見を基に、来年度以降の行政評価について改善してまいりたいと思いますので、よろしくお願い申し上げます。

(鈴木副委員長) それでは、行政評価の改善に関する提言があれば発言をお願いいたします。

(高橋誠委員) 行政評価委員会は、行政が1年間執行された事業について、市の内部においてそれを評価し、その結果である施策評価シートを我々行政評価委員

会の委員がこの評価で良いのか、この評価の仕方で正しいのかを協議する場と認識している。ここで評価を行い、それについて市から回答をいただき、報告書として提出し、より洗練されていき、議会や市民の皆様さらに審議、評価していただくための繋ぎの場であると思っている。しかし、議事録等拝見すると、部会において政策提言や年度要望のような場となっている場合がある。もちろんそういった議論は、評価対象となる施策の主管課長や我々委員においても見識が広がる良い場だとは思いますが、そのような意見がそれきりで終わるのは、とてももったいないものと感じる。これは、委員にも認識のずれがあることも考えられるので、部会を開催する際は、その開催前に行政評価委員会の目的、役割について毎回確認する必要があると感じた。

(鈴木副委員長) ありがとうございます。今高橋委員から、貴重なご意見をいただきました。行政評価委員会の役割についてはとても難しい部分がある。部会の中で貴重な意見が無駄にならないように、あらかじめ行政評価委員会の目的、役割について毎回確認が必要であるのご意見でした。

(松田総合政策部長) 行政評価委員会については、市が行った評価について評価していただくということで難しい内容である。この委員会では、貴重な政策的意見もいただいているのも確かではありますが、今後委員会を開催する際には、行政評価委員会の目的、役割について説明させていただいたうえで、委員の皆様からご意見を頂戴したいと思います。もちろん今後においても事業に対するご意見も参考とさせていただきたいと思っております。

(鈴木副委員長) ほかにご意見のある方はいらっしゃいませんか。

《意見なし》

(鈴木副委員長) それでは、高橋委員から出ました意見については、行政評価の改善についての意見、提言というよりは、今後の行政評価委員会の進め方について事務局への参考意見として示すということによろしいでしょうか。

《異議なしの声あり》

ウ 行政評価に関する委員会報告書（案）の作成について

(澤田主査) 本日、皆様からいただきました評価結果と提言をまとめた報告書を作成し、委員長より市に提出していただきます。

次第の裏面をご覧ください。「(3) 行政評価に関する委員会報告書（案）の作成について」として、概要をお示ししております。

項目としましては、昨年度と同様の内容を考えております。報告書の掲載内容等についてご協議いただきたいと思いますのでよろしくお願いたします。

なお、12月中をめどに報告書としてまとめ、皆様にお示しするとともに市のホームページで公開したいと考えております。

併せて、皆様のご意見等に対する市の考え方をまとめる作業も進めたいと考えております。

(鈴木副委員長) 委員会報告書の作成について、事務局より説明がありました。これについて、委員長と事務局で進めていくことによろしいでしょうか。

《「異議なし」の声あり》

(鈴木副委員長) その他、議事全体としては何かございませんでしょうか。

《なし》

(鈴木副委員長) それでは、本日の議事については、以上で終了いたします。